

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年01月30日

計画の名称	日置市における通学路の交通安全確保による安心・安全で暮らしやすい地域づくり（第2期）（防災・安全）												
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	日置市												
計画の目標	本市の通学路において、緊急合同点検及び通学路交通安全プログラムにおける対策必要箇所の整備を計画的に行い、通学児童の安全を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	402	A	402	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R05末	R07末	R09末
1	通学路の安全対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を100%に向上させる。 対策済率（%） （交付金活用による対策完了箇所数） / （交付金活用による対策実施予定箇所数）	0%	71%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	交安	(2) 柿之迫江口線・伊作田工区	水路蓋掛(歩行空間確保) L=300m	日置市						15	-	
	A01-002	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	交安	(1) 飯牟礼小学校線他・飯牟礼工区	路側帯のカラー舗装化 L=11 20m	日置市						7	-	
	A01-003	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	交安	(他) 花熟里松潟線・花熟里工区	歩道整備 L=100m	日置市						70	-	
	A01-004	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	交安	(他) 坂下線・中原工区	水路蓋掛(歩行空間確保) L=270m	日置市						70	-	
	A01-005	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	交安	(2) 湯之元浦田線・湯田工区	水路蓋掛(歩行空間確保) L=950m	日置市						70	-	
	A01-006	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村道	交安	(他) 山田坂之上線・湯田工区	路側帯のカラー舗装化 L=33 0m	日置市						15	-	

A 基幹事業

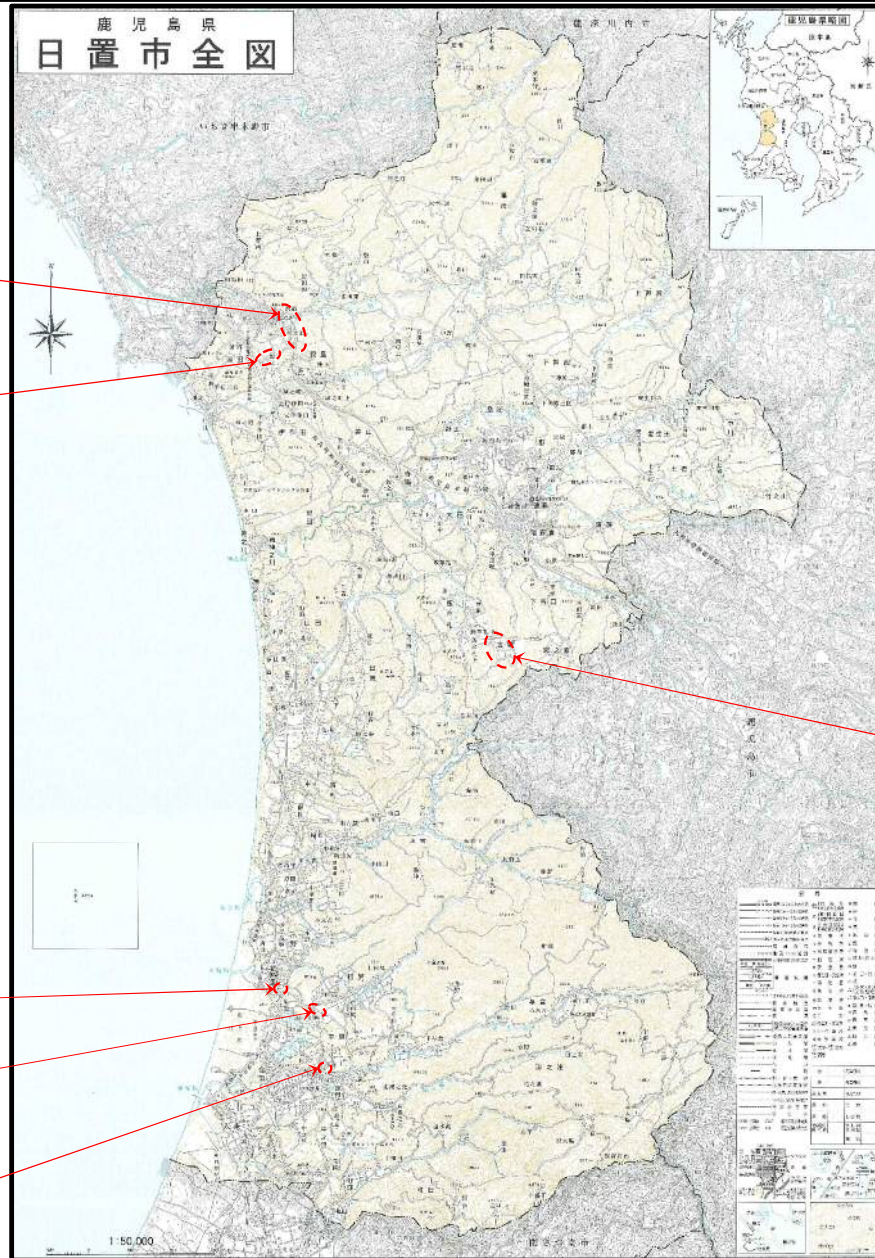
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R05	R06	R07	R08	R09			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-007	道路	一般	日置市	直接	日置市	市町村	交安	(他)下田尻多宝寺線・ 田尻工区	歩道整備 L=230m	日置市						155	-	
											小計						402		
											合計						402		

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 日置市における通学路の交通安全確保による安心・安全で暮らしやすい地域づくり（第2期）（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画等に適合している。（第2次日置市総合計画（後期）、日置市通学路交通安全プログラム）	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果を見込める。	○
III. 計画の実現可能性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○

計画の名称	1 日置市における通学路の交通安全確保による安心・安全で暮らしやすい地域づくり(第2期)(防災・安全)		
計画の期間	令和5年度 ~ 令和9年度 (5年間)	交付対象	日置市



A01-005  
水路蓋掛  
(歩行空間確保)

A01-006  
路側帯のカラー舗装化

A01-002  
路側帯のカラー舗装化

A01-003  
歩道整備

A01-007  
歩道整備

A01-004  
水路蓋掛  
(歩行空間確保)